

令和6年度 幼稚園経営計構想図 大崎上島幼稚園

幼稚園教育要領
大崎上島町教育
推進プラン

幼稚園教育目標
心豊かに、のびのびとたくましく生きぬく子供

幼児の実態
地域・保護者
の願い

めざす教師像

- ・専門職としての自覚を持ち、謙虚に学び続ける教師
- ・園児・保護者と良い関係を築き、仲間と助け合う教師
- ・振り返りを生かした幼児教育の実践を行う教師

めざす子供像

- ・豊かに感じ表現する子
- ・自分で考える子
- ・心も体もたくましい子

めざす幼稚園像

- ・夢や希望を持ち、一人一人が力を発揮できる幼稚園 【園児】
- ・安全で安心ができ、通わせてよかったと思える幼稚園 【保護者】
- ・自ら学び、互いに認め合い、協働する楽しさを感じられる幼稚園 【教職員】

【研究主題】

「のびのびと主体的に遊ぶ子供をめざして」

～ 個の実態に合わせた教師の援助と環境構成のあり方について～二年次

教育

経営の重点目標

生活

幼児の健やかな成長（知・徳・体）

- ① 主体性を育む。
○「話したい。伝えたい。」と感じられる体験活動を充実させ、気付きや考え、思いを伝えようとする意欲を育む。
- ② 学習の基礎を育む。
○良い話の聞き方(相手の顔を見る・体を止める)を知らせ、話を聞こうとする姿を育む。
○自分で使った物は、自分で片付ける取り組みを通して、何事にも最後まで取り組もうとする子供を育てる。
- ③ 英語に親しむ。
○ALTによる英語で遊ぶの時間を通して、英語を楽しむ、親しみを持つ子供を育てる。
- ④ 思考力・判断力の基礎を培う。
○ICT教材や絵本などを使った指導を行い、危険を「予見する力」を育む。
- ⑤ 豊かな言葉と心を育む。
○職員による毎日の絵本の読み語り、講師による民話の語り聞かせ活動を通して、豊かな言葉と心を育む。
○地域・児童との交流を通して関わる力、話す力を育む。
- ⑥ 健やかな体の育成
○「なんでも食べる元気な子」の育成
○毎日の運動遊び・戸外遊びの推進・週1回の集団遊びを通して「体を動かして遊ぶことが大好き」な子供を育てる。
- ⑦ 基本的な生活習慣の確立
○早寝・早起き・朝ごはんに取り組む。
○進んで挨拶をする子供の育成

信頼される幼稚園

- ① 「大崎上島学」を推進する。
○大崎上島の民話・自然や農業体験を保育活動に位置付け、大崎上島の魅力・楽しさを体感し郷土を愛する心を育てる。
- ② 幼・小連携教育の推進
○保育内容や行事の工夫を行い、園児・児童と一緒に活動をさせ、小学校生活への憧れの気持ちや期待感を育む。
- ③ 特別支援教育の充実
○月1回の特別支援研修保育を実施し、教職員の指導力向上を図る。
- ④ 情報の発信と収集
○園だより(月1回)・学級だより(週1回) 保健、食育だよりホームページの更新を行う。
○全職員で全園児を育てることを念頭に、保護者・地域の方とのつながりをもつ。
- ⑤ 園評価の実施と改善
○適切な園評価目標の設定と実践に努め、評価・改善を行う。

生きる力の基礎を育む